

振込ファイル（全銀協規定形式※）またはCSVファイル

※ 全銀協制定レコードフォーマット・ファイル形式

全銀協制定レコードフォーマット・ファイル形式にて作成されているファイルまたは定められた形式のCSVファイルの場合のみ、振込データとして登録することができます。ファイルレイアウトについては、以下のとおりです。

なお、以下の形式にて作成された全銀協制定レコードフォーマット・ファイルまたはCSVファイルの場合には、「振込ファイルによる新規作成」メニューよりファイル受付操作を行って下さい。

（操作方法につきましては、オンラインマニュアルをご参照ください。）

1. 全銀協制定レコードフォーマット・ファイル形式またはCSVファイル



（H：ヘッダ・レコード、D：データ・レコード、T：トレーラ・レコード、E：エンド・レコード）

2. 各レコードのファイル仕様（全銀協制定レコードフォーマット・ファイル）

各レコードの桁数は、すべて120バイト（桁）の固定長になります。

（「桁数」欄の「N」は半角数字（右詰余白ゼロ）、「C」は半角カタカナまたは英数字（左詰余白スペース））

（1）ヘッダ・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「1」
2	種別コード	N 2	「21」
3	コード区分	N 1	「0」
4	委託者コード	N 10	開始通知書に記載されているコードをご確認ください
5	委託者名	C 40	振込依頼人名を入力します
6	振込指定日	N 4	当行休業日調整後の月日を入力します
7	仕向銀行番号	N 4	「0149」
8	仕向銀行名	C 15	「シズカ」（「ギンコウ」は不要です）
9	仕向支店番号	N 3	お取引店の支店番号を入力します
10	仕向支店名	C 15	お取引店の支店名を入力します
11	預金種類	N 1	「1」（普通預金の場合） 「2」（当座預金の場合）
12	口座番号	N 7	お取引の口座番号を入力します
13	ダミー	C 17	スペースを入力します
	合計	120	

(2) データ・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「2」
2	被仕向銀行番号	N 4	お振込先の銀行番号を入力します
3	被仕向銀行名	C 15	お振込先の銀行名を入力します
4	被仕向支店番号	N 3	お振込先銀行の支店番号を入力します
5	被仕向支店名	C 15	お振込先銀行の支店名を入力します
6	ダミー	C 4	スペースを入力します
7	預金種類	N 1	「1」 (普通預金の場合) 「2」 (当座預金の場合) 「4」 (貯蓄預金の場合) 「9」 (その他の場合)
8	口座番号	N 7	お振込先の口座番号を入力します
9	受取人名	C 30	お振込先の口座名義を入力します
10	振込金額	N 10	
11	新規コード	N 1	「0」 (その他)
12	顧客コード1	N 10	お客様が任意に入力(使用) いただいて結構です
13	顧客コード2	N 10	
14	振込指定区分	N 1	「7」 (電信扱い)
15	E D I 識別表示	C 1	本項目に「Y」を入力した場合には、項番 12、13の内容は、「E D I 情報」となります
16	ダミー	C 7	スペースを入力します
	合計	120	

(3) トレーラ・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「8」
2	合計件数	N 6	データ・レコードの合計件数を入力します
3	合計金額	N 12	データ・レコードの振込金額の合計金額です
4	ダミー	C 101	スペースを入力します
	合計	120	

(4) エンド・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「9」
2	ダミー	C 119	スペースを入力します
	合計	120	

3. CSVファイルのファイル仕様

各レコードの桁数は、可変長（120 バイト（桁）以内）になります。

（「桁数」欄の「N」は半角数字、「C」は半角カタカナまたは英数字）

ファイル形式・・・ CSV形式（カンマ区切り）

レコード形式・・・ 項番1, 項番2・・・項番X（レコード毎に改行コードを入力）

(1) ヘッダ・レコード

項番	項目	桁数 (以内)	内容
1	データ区分	N 1	「1」
2	種別コード	N 2	「21」
3	コード区分	N 1	「0」
4	委託者コード	N 10	開始通知書に記載されているコードをご確認ください
5	委託者名	C 40	振込依頼人名を入力します
6	振込指定日	N 4	当行休業日調整後の月日を入力します
7	仕向銀行番号	N 4	「0149」
8	仕向銀行名	C 15	「ｼﾞｬﾝｸﾞﾙ」 （「ｷﾝｺﾞﾙ」は不要です）
9	仕向支店番号	N 3	お取引店の支店番号を入力します
10	仕向支店名	C 15	お取引店の支店名を入力します
11	預金種類	N 1	「1」 （普通預金の場合） 「2」 （当座預金の場合）
12	口座番号	N 7	お取引の口座番号を入力します
13	ダミー	C 1	スペースを入力します

(2) データ・レコード

項番	項目	桁数 (以内)	内容
1	データ区分	N 1	「2」
2	被仕向銀行番号	N 4	お振込先の銀行番号を入力します
3	被仕向銀行名	C 15	お振込先の銀行名を入力します
4	被仕向支店番号	N 3	お振込先銀行の支店番号を入力します
5	被仕向支店名	C 15	お振込先銀行の支店名を入力します
6	ダミー	C 4	スペースを入力します
7	預金種類	N 1	「1」 （普通預金の場合） 「2」 （当座預金の場合） 「4」 （貯蓄預金の場合）
8	口座番号	N 7	お振込先の口座番号を入力します
9	受取人名	C 30	お振込先の口座名義を入力します
10	振込金額	N 10	

11	新規コード	N	1	「0」 (その他)
12	顧客コード1	N	10	お客様が任意に入力（使用）いただいて結構です
13	顧客コード2	N	10	
14	振込指定区分	N	1	「7」 (電信扱い)
15	E D I 識別表示	C	1	本項目に「Y」を入力した場合には、項番 12、13 の内容は、「E D I 情報」となります
16	ダミー	C	1	スペースを入力します

(3) トレーラ・レコード

項番	項目	桁数 (以内)		内容
1	データ区分	N	1	「8」
2	合計件数	N	6	データ・レコードの合計件数を入力します
3	合計金額	N	12	データ・レコードの振込金額の合計金額です
4	ダミー	C	1	スペースを入力します

(4) エンド・レコード

項番	項目	桁数 (以内)		内容
1	データ区分	N	1	「9」
2	ダミー	C	1	スペースを入力します

振込ファイル（全銀協規定形式※）またはCSVファイル

※ 全銀協制定レコードフォーマット・ファイル形式

全銀協制定レコードフォーマット・ファイル形式にて作成されているファイルまたは定められた形式のCSVファイルの場合のみ、取込みができます。ファイルレイアウトについては、以下のとおりです。

なお、以下の形式にて作成された全銀協制定レコードフォーマット・ファイルまたはCSVファイルの場合には、「振込先ファイルによる新規作成」メニューよりファイル受付操作を行って下さい。

（操作方法につきましては、オンラインマニュアルをご参照ください。）

1. 全銀協制定レコードフォーマット・ファイル形式またはCSVファイル



データ・レコードは1件以上

(H:ヘッダ・レコード、D:データ・レコード、T:トレーラ・レコード、E:エンド・レコード)

2. 各レコードのファイル仕様（全銀協制定レコードフォーマット・ファイル）

各レコードの桁数は、すべて120バイト（桁）の固定長になります。

（「桁数」欄の「N」は半角数字（右詰余白ゼロ）、「C」は半角カタカナまたは英数字（左詰余白スペース））

（1）ヘッダ・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「1」
2	種別コード	N 2	「11」 (給与振込)
			「12」 (賞与振込)
3	コード区分	N 1	「0」
4	委託者コード	N 10	開始通知書に記載されているコードをご確認ください
5	委託者名	C 40	振込依頼人名を入力します
6	振込指定日	N 4	当行休業日調整後の月日を入力します
7	仕向銀行番号	N 4	「0149」
8	仕向銀行名	C 15	「ｼﾞｽﾞｶ」 (「ｷﾝｺウ」は不要です)
9	仕向支店番号	N 3	お取引店の支店番号を入力します
10	仕向支店名	C 15	お取引店の支店名を入力します
11	預金種類	N 1	「1」 (普通預金の場合)
			「2」 (当座預金の場合)
12	口座番号	N 7	お取引の口座番号を入力します
13	ダミー	C 17	スペースを入力します
	合計	120	

(2) データ・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「2」
2	被仕向銀行番号	N 4	お振込先の銀行番号を入力します
3	被仕向銀行名	C 15	お振込先の銀行名を入力します
4	被仕向支店番号	N 3	お振込先銀行の支店番号を入力します
5	被仕向支店名	C 15	お振込先銀行の支店名を入力します
6	ダミー	C 4	スペースを入力します
7	預金種類	N 1	「1」 (普通預金の場合) 「2」 (当座預金の場合)
8	口座番号	N 7	お振込先の口座番号を入力します
9	受取人名	C 30	お振込先の口座名義を入力します
10	振込金額	N 10	
11	新規コード	N 1	「0」 (その他)
12	社員番号	N 10	お客様が任意に入力(使用) いただいて結構です
13	所属コード	N 10	
14	ダミー	C 9	スペースを入力します
	合計	120	

(3) トレーラ・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「8」
2	合計件数	N 6	データ・レコードの合計件数を入力します
3	合計金額	N 12	データ・レコードの振込金額の合計金額です
4	ダミー	C 101	スペースを入力します
	合計	120	

(4) エンド・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「9」
2	ダミー	C 119	スペースを入力します
	合計	120	

3. CSVファイルのファイル仕様

各レコードの桁数は、可変長（120 バイト（桁）以内）になります。

（「桁数」欄の「N」は半角数字、「C」は半角カタカナまたは英数字）

ファイル形式・・・ CSV形式（カンマ区切り）

レコード形式・・・ 項番1, 項番2・・・項番X（レコード毎に改行コードを入力）

(1) ヘッダ・レコード

項番	項目	桁数 (以内)	内容
1	データ区分	N 1	「1」
2	種別コード	N 2	「11」 (給与振込) 「12」 (賞与振込)
3	コード区分	N 1	「0」
4	委託者コード	N 10	開始通知書に記載されているコードをご確認ください
5	委託者名	C 40	振込依頼人名を入力します
6	振込指定日	N 4	当行休業日調整後の月日を入力します
7	仕向銀行番号	N 4	「0149」
8	仕向銀行名	C 15	「ｼﾞﾝｺﾞ」 (「ｷﾝｺﾞ」は不要です)
9	仕向支店番号	N 3	お取引店の支店番号を入力します
10	仕向支店名	C 15	お取引店の支店名を入力します
11	預金種類	N 1	「1」 (普通預金の場合) 「2」 (当座預金の場合)
12	口座番号	N 7	お取引の口座番号を入力します
13	ダミー	C 1	スペースを入力します

(2) データ・レコード

項番	項目	桁数 (以内)	内容
1	データ区分	N 1	「2」
2	被仕向銀行番号	N 4	お振込先の銀行番号を入力します
3	被仕向銀行名	C 15	お振込先の銀行名を入力します
4	被仕向支店番号	N 3	お振込先銀行の支店番号を入力します
5	被仕向支店名	C 15	お振込先銀行の支店名を入力します
6	ダミー	C 4	スペースを入力します
7	預金種類	N 1	「1」 (普通預金の場合) 「2」 (当座預金の場合)
8	口座番号	N 7	お振込先の口座番号を入力します
9	受取人名	C 30	お振込先の口座名義を入力します
10	振込金額	N 10	

11	新規コード	N	1	「0」 (その他)
12	社員番号	N	10	お客様が任意に入力（使用）いただいて結構です
13	所属コード	N	10	
14	ダミー	C	1	スペースを入力します

(3) トレーラ・レコード

項番	項目	桁数 (以内)		内容
1	データ区分	N	1	「8」
2	合計件数	N	6	データ・レコードの合計件数を入力します
3	合計金額	N	12	データ・レコードの振込金額の合計金額です
4	ダミー	C	1	スペースを入力します

(4) エンド・レコード

項番	項目	桁数 (以内)		内容
1	データ区分	N	1	「9」
2	ダミー	C	1	スペースを入力します

納付ファイル（地銀協制定レコードフォーマット・ファイル）

以下の形式にて作成された地銀協制定レコードフォーマット・ファイル形式の場合のみ、納付データとして登録することができます。ファイルレイアウトについては、以下のとおりです。

なお、以下の形式にて作成された地銀協制定レコードフォーマット・ファイルの場合には、「納付ファイルによる新規作成」メニューよりファイル受付を行って下さい。

（操作方法につきましては、オンラインマニュアルをご参照ください。）

1. 地銀協制定レコードフォーマット・ファイル形式



データ・レコードは1件以上

(H:ヘッダ・レコード、D:データ・レコード、T:トレーラ・レコード、E:エンド・レコード)

2. 各レコードのファイル仕様（地銀協制定レコードフォーマット・ファイル）

各レコードの桁数は、すべて120バイト（桁）の固定長になります。

（「桁数」欄の「N」は半角数字（右詰余白ゼロ）、「C」は半角カタカナまたは英数字（左詰余白スペース））

(1) ヘッダ・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「1」
2	種別コード	N 2	「98」
3	コード区分	N 1	「0」
4	委託者コード	N 10	開始通知書に記載されているコードをご確認ください
5	仕向支店番号	N 3	お取引店の支店番号を入力します
6	納付指定日	N 6	当行休業日調整後の年月日（YYMMDD）を入力します （和暦）
7	納付月	N 4	納付年月（YYMM）を入力します （和暦）
8	委託者名	C 40	納付依頼人名を入力します
9	住所	C 50	
10	ダミー	C 3	スペースを入力します
	合計	120	

(2) データ・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「2」
2	市町村コード	N 6	納付書に記載されているコードを入力します
3	市区町村名	C 15	市区町村名を入力します
4	指定番号	C 15	納付書に記載されているコードを入力します
5	異動の有無	N 1	0：異動なし、1：異動あり
6	給与税額 件数	N 5	
7	〃 金額	N 9	
8	退職税額 件数	N 5	
9	〃 金額	N 9	
10	合計税額 件数	N 5	
11	〃 金額	N 9	
12	退職明細 人員	N 3	
13	〃 支払金額	N 10	
14	〃 市町村民税	N 9	
15	〃 都道府県民税	N 9	
16	ダミー	C 9	
	合計	120	

(3) トレーラ・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「8」
2	給与税額 合計件数	N 7	給与税額の合計件数を入力します
3	〃 合計金額	N 11	給与税額の合計金額を入力します
4	退職税額 合計件数	N 7	退職税額の合計件数を入力します
5	〃 合計金額	N 11	退職税額の合計金額を入力します
6	合計税額 合計件数	N 7	給与税額と退職税額の合計件数を入力します
7	〃 合計金額	N 11	給与税額と退職税額の合計金額を入力します
8	ダミー	C 65	スペースを入力します
	合計	120	

(4) エンド・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「9」
2	ダミー	C 119	スペースを入力します
	合計	120	

請求ファイル（全銀協規定形式※）

※ 全銀協制定レコードフォーマット・ファイル形式

全銀協制定レコードフォーマット・ファイル形式にて作成されているファイルの場合のみ、請求データとして登録することができます。ファイルレイアウトについては、以下のとおりです。

なお、全銀協制定レコードフォーマット・ファイル形式にてファイルを作成している場合には、「請求ファイルによる新規作成」メニューよりファイル受付操作を行って下さい。

1. 全銀協制定レコードフォーマット・ファイル形式



データ・レコードは1件以上

(H:ヘッダ・レコード、D:データ・レコード、T:トレーラ・レコード、E:エンド・レコード)

2. 各レコードのファイル仕様（全銀協制定レコードフォーマット・ファイル）

各レコードの桁数はすべて 120 バイト（桁）の固定長になります。

（「桁数」欄の「N」は半角数字（右詰余白ゼロ）、「C」は半角カタカナまたは英数字（左詰余白スペース））

（1）ヘッダ・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「1」
2	種別コード	N 2	「91」
3	コード区分	N 1	「0」
4	委託者コード	N 10	預金口座振替契約申込書に記載されているコード*をご確認ください
5	委託者名	C 40	
6	引落日	N 4	当行休業日調整後の月日を入力します
7	取引銀行番号	N 4	「0149」
8	取引銀行名	C 15	「ｼﾞｽﾞｶ」 （「ｷﾝｺウ」は不要です）
9	取引支店番号	N 3	お取引店の支店番号を入力します
10	取引支店名	C 15	お取引店の支店名を入力します
11	預金種類	N 1	「1」（普通預金の場合） 「2」（当座預金の場合）
12	口座番号	N 7	お取引の口座番号を入力します
13	ダミー	C 17	スペースを入力します
	合計	120	

(2) データ・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「2」
2	引落銀行番号	N 4	引落先の銀行番号を入力します
3	引落銀行名	C 15	引落先の銀行名を入力します
4	引落支店番号	N 3	引落先銀行の支店番号を入力します
5	引落支店名	C 15	引落先銀行の支店名を入力します
6	ダミー	C 4	スペースを入力します
7	預金種類	N 1	「1」 (普通預金の場合) 「2」 (当座預金の場合)
8	口座番号	N 7	引落先の口座番号を入力します
9	預金者名	C 30	引落先の口座名義を入力します
10	引落金額	N 10	
11	新規コード	N 1	「0」 (その他)
12	顧客番号	N 20	お客様が任意に入力します。
13	振替結果コード	N 1	請求データご依頼時は、「0」を入力します。 振替結果をお返しする時に、当行では以下のように 入力します。 「0」 振替済 「1」 資金不足 「2」 預金取引なし 「3」 預金者の都合による振替停止 「4」 預金口座振替依頼書なし 「8」 委託者の都合による振替停止 「9」 その他
14	ダミー	C 8	スペースを入力します
	合計	120	

(3) トレーラ・レコード

項番	項目	桁数	内容
1	データ区分	N 1	「8」
2	合計件数	N 6	データ・レコードの合計件数を入力します
3	合計金額	N 12	データ・レコードの引落金額の合計金額です
4	振替済件数	N 6	請求データ送信時 : "0" 件 結果データ受信時 : 振替済合計件数
5	振替済金額	N 12	請求データ送信時 : "0" 円 結果データ受信時 : 振替済合計件数

6	振替不能件数	N	6	請求データ送信時 : "0" 件 結果データ受信時 : 振替不能合計件数
7	振替不能金額	N	12	請求データ送信時 : "0" 件 結果データ受信時 : 振替不能合計金額
8	ダミー	C	65	スペースを入力します
	合 計		120	

(4) エンド・レコード

項番	項 目	桁数	内 容	
1	データ区分	N	1	「9」
2	ダミー	C	119	スペースを入力します
	合 計		120	